

令和5年度 福島県政世論調査 調 査 票

1 復興等に関する情報発信について

福島県では、復興やふくしまからはじまる新しい取組に関する情報を分かりやすくお伝えするため、県民の皆さんにどのように情報が伝わっているかなどをお伺いし、今後の情報発信に役立ててまいります。

問1 震災・原発事故や復興について、あなたはどのような情報を知りたいですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 食品や農産物の安全性確保についての取組・モニタリング情報
- 2 放射線の健康への影響や健康管理に関する情報
- 3 除染の進捗などの状況
- 4 復興へ向けた取組
- 5 安心して子育てできる環境づくりへの取組
- 6 被災者支援に関する情報
- 7 賠償に関する情報
- 8 産業（工業、商業、農林水産業など）の復興に関する情報
- 9 廃炉に向けた取組や現状に関する情報
- 10 特にない
- 11 その他（具体的に： _____)

問2 本県の復興の状況や新しい取組に関する情報については、主に何で入手していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 新聞
- 2 テレビ・ラジオのニュースなど
- 3 インターネット（行政以外のページ）
- 4 インターネット（県のホームページ・フェイスブック・ツイッターなど）
- 5 県の広報（広報誌、テレビ、ラジオなど）
- 6 市町村の広報（広報誌、テレビ、ラジオ、ホームページなど）
- 7 国の広報（テレビ、ラジオ、印刷物、ホームページなど）
- 8 行政以外の印刷物
- 9 口コミ
- 10 その他（具体的に： _____)

問3 あなたは、県の広報活動に満足していますか。
次のア～サについて、選択肢1～5の中でそれぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

【選択肢】

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 満足している | 4 満足していない |
| 2 どちらかといえば満足している | 5 見た(聴いた)ことがないのでわからない |
| 3 どちらかといえば満足していない | |

ア	広報誌	「つながる ふくしま ゆめだより」	1	2	3	4	5
イ	新聞	県政特集(福島民報・福島民友)	1	2	3	4	5
ウ	テレビ	「キビタンGO！」 (福島テレビ：毎週水曜日 20:54～20:58)	1	2	3	4	5
エ		「おしえてキビタン！」 (福島中央テレビ：毎週土曜日 20:54～20:57) (再放送 翌月曜日 11:25～11:30)	1	2	3	4	5
オ	ラジオ	「キビタンスマイル」 (ふくしまFM：毎週月～金曜日 17:30～17:35)	1	2	3	4	5
カ	インターネット	福島県ホームページ	1	2	3	4	5
キ		Facebook(フェイスブック) 「ひとつ、ひとつ、実現するふくしま」	1	2	3	4	5
ク		Instagram(インスタグラム) 「ひとつ、ひとつ、実現するふくしま」	1	2	3	4	5
ケ		YouTube(ユーチューブ) 「福島県公式チャンネル」	1	2	3	4	5
コ		Twitter(ツイッター) 「福島県公式Twitter」	1	2	3	4	5
サ		LINE(ライン) 「福島県公式LINE」	1	2	3	4	5

問4 あなたは、県外の方に、福島県のどのようなことを伝えるべきだと思いますか。
あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 農産物や県産品の安全性	9 観光情報、来県の呼びかけ
2 被災者の生活状況、被災者の声	10 再生可能エネルギーやロボット産業などにおける先進的な取組
3 復興に向けてがんばる県民の姿	11 県内外で開催される本県関係のイベント情報
4 農産物や県産品の魅力	12 福島県への移住に関する情報
5 除染の進捗状況	13 特にない
6 震災の被害及び復旧・復興の状況	14 その他(具体的に:)
7 震災後の応援に対する感謝の気持ち	
8 放射線のモニタリング情報	

2 安全で安心な県づくりについて

福島県では、「福島県安全で安心な県づくりの推進に関する条例」に基づき、真に安心できる暮らしの実現に向けて各種施策を行うこととしています。県民の皆さんに「安心」をどのように実感しているのかについてお伺いし、今後の安全安心に関わる各種施策に役立ててまいります。

問5 次のア～セの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。
 選択肢 1～5 の中でそれぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

(注) 平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びそれに伴う福島第一原子力発電所事故に伴い避難されている方は、設問文の「あなたの暮らす地域」については、以下により回答してください。

- ・福島県内に避難されている方 → 現在お住まいの地域の状況を回答してください。
- ・福島県外に避難されている方 → 避難する前に住んでいた地域の状況を回答してください。

【選択肢】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 はい | 4 どちらかといえば「いいえ」 |
| 2 どちらかといえば「はい」 | 5 いいえ |
| 3 どちらともいえない・該当しない | |

	1	2	3	4	5
ア あなたは、住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していますか。					
イ あなたの暮らす地域は、自然災害や大規模な火事災害などに対して、安心して暮らせる災害に強い地域だと思いませんか。					
ウ あなたは、大規模災害に備えて、避難場所の確認や食料の備蓄などを行っていますか。					
エ あなたは、福島第一原子力発電所事故の発生により、長期にわたる健康不安を感じていますか。					
オ 現在、あなたが住んでいる地域(仮設住宅・借り上げ住宅も含む)の治安は良いと思いませんか。					
カ あなたの暮らす地域は、児童、配偶者、高齢者、障がい者などに対する虐待や暴力がなく、安心して暮らせる地域だと思いませんか。					
キ あなたの暮らす地域は、交通事故がなく安心して暮らせる環境が整っていると思いませんか。					
ク あなたは、暮らしている地域の夜間や休日の救急診療に不安を感じていますか。					
ケ あなたは、毎日の食生活において食品の安全に不安を感じることなく安心して暮らしていますか。					
コ あなたの暮らす地域は、水や大気など生活環境の安全が確保されていると思いませんか。					
サ あなたは、日ごろ、放射線の影響が気になりますか。					
シ あなたは、食品や日用品など、消費生活に関して不安を感じることなく、安心して暮らしていますか。					
ス あなたは、災害時の取るべき行動について考える「マイ避難」の取組を知っていますか。					
セ 「ふくしまマイ避難ノート」を活用するなどして、自分(自宅)の避難計画を作成していますか。					

3 福島県の総合計画について

福島県では、あらゆる政策を網羅した県の行政運営上の最上位計画であり、県の目指す将来の姿や施策を示す新しい総合計画を策定し、令和4年度から取組をスタートしました。

県民の皆さんの、計画の取組に関する考えをお伺いし、総合計画の進行管理や施策の見直しに活用してまいります。

問6 次のア～ニの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。
 選択肢1～5の中でそれぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

(注) 平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びそれに伴う福島第一原子力発電所事故に伴い避難されている方は、設問文の「あなたの暮らす地域」については、以下により回答してください。

- ・福島県内に避難されている方 → 現在お住まいの地域の状況を回答してください。
- ・福島県外に避難されている方 → 避難する前に住んでいた地域の状況を回答してください。

【選択肢】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 はい | 4 どちらかといえば「いいえ」 |
| 2 どちらかといえば「はい」 | 5 いいえ |
| 3 どちらともいえない・該当しない | |

ア あなたは、「福島県総合計画」を知っていますか。	1	2	3	4	5
イ あなたは、生活習慣病などの対策のため、健康診断を受診していますか。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、福島県で子育てを行いたいと思いますか(あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います)。	1	2	3	4	5
エ あなたは、福島県の教育環境に満足していますか(あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います)。	1	2	3	4	5
オ あなたは、日ごろ、人と人の支え合いや絆を実感していますか。	1	2	3	4	5
カ あなたの暮らす地域では、性別や年齢、国籍、障がいの有無など人々の多様性を理解した社会づくりが進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
キ あなたの暮らす地域では、女性の社会参画が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
ク あなたは、国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元のもの(自然、特産品、観光、文化など)がありますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたは、福島県の震災・原発事故からの復興・再生が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5

コ	県は、原子力災害の被災地域の復興・再生に向けて、十分な取組を行っていると思いますか。	1	2	3	4	5
サ	あなたは、今暮らしている地域が住みやすいと思いますか。	1	2	3	4	5
シ	あなたの暮らす地域では、身近なところで、必要な医療を受けることができますか。	1	2	3	4	5
ス	あなたの暮らす地域では、家庭や身近な施設で、必要な福祉サービスを受けることができますか。	1	2	3	4	5
セ	あなたは、福島県の豊かな自然や美しい景観が保全され、野生鳥獣との共生が図られていると思いますか。	1	2	3	4	5
ソ	あなたは、日ごろ、省エネルギーや地球温暖化防止を意識した取組を行っていますか。	1	2	3	4	5
タ	あなたは、自然と伝統が残る農山漁村地域を大切にしたいと思いますか。	1	2	3	4	5
チ	あなたは、文化活動やスポーツ活動に積極的に参加していますか(鑑賞を含む)。	1	2	3	4	5
ツ	県内には、あなたが魅力を感じる企業がありますか。	1	2	3	4	5
テ	あなたは、地元産の食材を積極的に使用していますか。	1	2	3	4	5
ト	あなたは、日常生活で、再生可能エネルギー(太陽光など)を利用したいと思いますか(既に利用している人を含む)。	1	2	3	4	5
ナ	あなたは、現在の職業や仕事に満足していますか。	1	2	3	4	5
ニ	あなたの暮らす地域では、交通ネットワークや情報基盤が十分に整備されていますか。	1	2	3	4	5

4 福島イノベーション・コースト構想について

福島県では、福島イノベーション・コースト構想^{*}を推進し、浜通り地域等の産業基盤の再生に取り組んでおります。各取組に関連した以下の項目について、県民の皆さんの考えをお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

※【参考】「福島イノベーション・コースト構想」とは

福島イノベーション・コースト構想(福島・国際研究産業都市構想)とは、東日本大震災と原子力災害によって大きな被害を受けた浜通り地域等の産業を回復するため、この地域を新たな産業が次々と生まれる場所にする 것을 目指すものです。令和5年4月1日には、構想を更に発展させ、福島をはじめ東北の復興を実現するとともに、日本の科学技術力や産業競争力の強化に貢献する、「創造的復興の中核拠点」として、福島国際研究教育機構(F-REI)が国によって浪江町に設立されました。構想を実現するために、以下の分野を中心に取り組んでいます。

・原子力発電所の廃炉に向けた取組

廃炉国際共同研究センター(富岡町)での研究開発、地元企業を廃炉産業へ参入しやすくするための取組など

・ロボット産業を活発にするための取組

福島ロボットテストフィールド(南相馬市)を活用したロボット・ドローン等の実証実験など

・新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組

福島水素エネルギー研究フィールド(浪江町)での研究開発や環境負荷が低い製造技術の開発など

・農林水産業を再生するために新しい技術を広める取組

自動運転トラクター、ドローンによる農薬散布などの先端技術を活用した農業など

・医療関連で利用できる技術を支える取組

健康状態の分析・確認ができる衣類や介護現場の負担を軽減する機器の開発など

・航空宇宙で利用できる技術を支える取組

空飛ぶクルマの開発や宇宙での活用を想定した技術開発など

・子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組

ふたば未来学園中学校・高等学校(広野町)での教育活動、大学や地元企業等の力を借りた特色ある教育プログラムなど

・福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓を広める取組

イベントやインターネット(ホームページ、フェイスブックなど)での情報発信、ロボット、エネルギー、農林水産業など F-REI が行う5分野の研究開発の紹介、産学官の交流イベントや若者世代へのセミナーの開催、東日本大震災・原子力災害伝承館(双葉町)の運営など

問7 福島イノベーション・コースト構想について、あなたはどのような取組を知っていますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | | |
|----|--|---|
| 1 | 原子力発電所の廃炉に向けた取組 | |
| 2 | ロボット産業を活発にするための取組 | |
| 3 | 新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組 | |
| 4 | 農林水産業を再生するために新しい技術を広める取組 | |
| 5 | 医療関連で利用できる技術を支える取組 | |
| 6 | 航空宇宙で利用できる技術を支える取組 | |
| 7 | 子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組 | |
| 8 | 福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓を広める取組 | |
| 9 | 福島国際研究教育機構(F-REI)による研究開発や産業化、人材育成などの取組 | |
| 10 | 特になし | |
| 11 | その他(具体的に: |) |

問8 今後、福島イノベーション・コースト構想を進めていくために、県はどのような分野の取組を強化していけばよいと考えますか。
あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | |
|----|-------------------------------------|
| 1 | 原子力発電所の廃炉に向けた取組 |
| 2 | ロボット産業を活発にするための取組 |
| 3 | 新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組 |
| 4 | 農林水産業を再生するために新しい技術を広める取組 |
| 5 | 医療関連で利用できる技術を支える取組 |
| 6 | 航空宇宙で利用できる技術を支える取組 |
| 7 | 子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組 |
| 8 | 福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓を広める取組 |
| 9 | 福島国際研究教育機構（F-REI）の活動と連携する取組 |
| 10 | 特になし |
| 11 | その他（具体的に： _____) |

問9 今後、これらの取組をさらに進めるとともに、その効果がより地域の皆さんに届くようにするためには、どのような施策がよいと考えますか。
あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | |
|----|--|
| 1 | 新製品を生み出すための研究と生産技術の開発を進めること |
| 2 | 企業を呼び込むための環境整備と広報を行うこと |
| 3 | 地域企業の技術力や経営力を高めるための支援を行うこと |
| 4 | 産学官（民間企業、大学などの教育機関、行政機関）や企業同士が力を合わせることに |
| 5 | 浜通り地域等での事業展開に関心のある人を呼び込むこと |
| 6 | 人材の育成・確保（地元高校生へ地元で働くことの魅力を伝える活動や専門知識を持つ人材の呼び込みなど）をすること |
| 7 | 福島イノベーション・コースト構想についての情報を発信すること |
| 8 | 福島国際研究教育機構（F-REI）と地域の産学官との広域的なネットワークを形成すること |
| 9 | 特になし |
| 10 | その他（具体的に： _____) |

5 県内のプロスポーツチームについて

福島県では、地域活性化を図るため、県内のプロスポーツチーム*と連携し、各種事業を展開しております。

県内のプロスポーツチームに対する県民の皆さんの意識をお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

※ 県内のプロスポーツチーム

福島ユナイテッドFC（サッカー）、いわきFC（サッカー）、
福島レッドホープス（野球）、福島ファイヤーボンズ（バスケットボール）、
デンソーエアリービーズ（バレーボール）

問10 県内のプロスポーツチームについて伺います。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 県内にプロスポーツチームがあることをまったく（全チーム）知らなかった。
- 2 県内にプロスポーツチームがあることは知っている（一部のチームでも可）が、特に関心はない。
- 3 県内のプロスポーツチームに関心はある（一部のチームでも可）が、ホームゲームを観戦したことはない。→（問11へ）
- 4 県内のプロスポーツチームに関心があり（一部のチームでも可）、ホームゲームを観戦したことがある。

（問10で「3」と回答した方にお尋ねします。）

問11 試合を現地で観戦しない理由を教えてください。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 試合会場が遠い（交通アクセスが悪い）。
- 2 いつ試合をやっているのかが、分からない。
- 3 チケットが高い。
- 4 チケットの入手方法など、調べるのが面倒。
- 5 選手をよく知らない。
- 6 時間がない。
- 7 わざわざ観に行くほどの試合内容ではない（盛り上がらない）。
- 8 子どもを連れて行くのが大変。

6 チャレンジふくしま県民運動について

福島県では、平成28年度から、「健康ふくしま みんなで実践！」をテーマとした、チャレンジふくしま県民運動を展開しています。
健康づくりに対する県民の皆さんの意識や実践の現状を、今後の施策に役立ててまいります。

問12 「健康」をテーマとしたチャレンジふくしま県民運動について、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|--|
| 1 知っている | |
| 2 聞いたことがある | |
| 3 名前を聞いたことがない | |
| 4 その他(具体的に:) | |

問13 例えば、減塩、ウォーキング(ウォークビズ[※]含む)等の軽い運動、スポーツ、サークル活動などを最近行っていますか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

※【参考】「ウォークビズ」とは

健康づくりのため、歩きやすい靴や服装で通勤・勤務すること。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 実践している | } → (問14へ) |
| 2 少しは実践している | |
| 3 実践していない | → (問15へ) |

(問13で「1」又は「2」と回答した方にお尋ねします。)

問14 あなたは、この1年間にどの程度の頻度で運動(ウォーキング等の軽い運動含む)やスポーツを実施されましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|------------|
| 1 週に5日以上 | 5 月に1~3日 |
| 2 週に3日以上 | 6 3か月に1~2日 |
| 3 週に2日以上 | 7 年に1~3日 |
| 4 週に1日以上 | 8 実施していない |

(問13で「3」と回答した方にお尋ねします。)

問15 健康づくりを実践していない理由について、あてはまるものにいくつでも○を付けてください。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 仕事や家事等で、実践する時間がない | 5 お金が掛かる |
| 2 興味のある取組がない | 6 健康づくりに興味・関心がない |
| 3 実践する場所・施設がない | 7 新型コロナウイルス感染症の影響 |
| 4 健康づくりに関する情報がない | 8 その他(具体的に:) |

7 エシカル消費（倫理的消費）について

福島県では、県民のエシカル消費[※]に関する認知度向上と消費行動の実践を促す効果的な普及啓発活動のため、県民の皆さんの現状をお伺いし、持続可能な社会を目指し今後の施策に役立ててまいります。

※【参考】「エシカル消費」とは

地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のこと。

《具体例》○電気や水などの消費資源の無駄をなくす

○生活の中でプラスチックを減らす

○地元の農産品や伝統品を購入する

問16 あなたは、「エシカル消費」という言葉を知っていますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1 聞いたことがあります、意味も知っている | } → (問17へ) |
| 2 聞いたことがあるが、意味は知らない | |
| 3 知らない(聞いたことがない) | → (問18へ) |

(問16で「1」又は「2」と回答した方にお尋ねします。)

問17 「エシカル消費」という言葉を何で知りましたか。
あてはまるものいくつでも○をつけてください。

- | | |
|---------|---------------|
| 1 テレビ | 4 インターネット |
| 2 新聞・雑誌 | 5 学校での学習 |
| 3 広報誌 | 6 その他(具体的に:) |

問18 エシカル消費につながる行動について、どの程度実践していますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|------------|
| 1 よく実践している | } → (問19へ) |
| 2 時々実践している | |
| 3 あまり実践していない | |
| 4 まったく実践していない | |

(問18で「1」又は「2」と回答した方にお尋ねします。)

問19 具体的にどのようなことを実践していますか。
あてはまるものいくつでも○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| 1 マイバッグ・マイカップ等の利用 | 11 国産品の購入 |
| 2 リサイクル活動・購入 | 12 食品ロス削減 |
| 3 電気をこまめに消す等の省エネ | 13 エシカル消費につながる事業を行う |
| 4 太陽光・風力発電などの再生可能エネルギーの利用・購入 | 企業株・社債等の購入 |
| 5 環境に配慮した商品の購入 | 14 被災地へお金の寄付や物資提供 |
| 6 フェアトレード商品の購入 | 15 被災地以外の国内外への金銭寄付や物資提供 |
| 7 寄付型商品の購入 | 16 地域コミュニティ活動への参加 |
| 8 有機食品・製品の購入 | 17 エシカル消費につながる取組を行う |
| 9 エシカルファッション・エシカルジュエリー | 団体への参加 |
| 10 地産地消 | 18 その他(具体的に:) |

8 自転車の安全利用について

福島県では、自転車の安全で適正な利用を促進し、もって歩行者、自転車及び自動車等が共に安全に通行し、県民が安全に安心して暮らすことができる社会を実現するため、令和3年10月に「福島県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例（以下「自転車条例」といいます。）」を制定いたしました。

県民の皆様の自転車の利用状況等をお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

問20 あなたは、ふだんの生活で自転車をどのくらい利用していますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 ほぼ毎日(週に4~7日)利用している	} (問21へ)
2 週に2、3日程度利用している	
3 週に1日程度利用している	
4 月に1日程度利用している	
5 年に数日程度利用している	
6 利用していない	→ (問26へ)

(問20で「1」～「5」と回答した方にお尋ねします。)

問21 令和4年4月1日から自転車条例により自転車損害賠償責任保険等*（以下「自転車保険」といいます。）への加入が義務化されましたが、あなたは、自転車保険に加入していますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

※【参考】「自転車損害賠償責任保険等」とは

自転車の運行によって他人の生命又は身体が害された場合における損害を填補することができる保険又は共済のことをいいます。

1 加入している
2 加入していない
3 わからない

問22 あなたは、道路交通法が改正され、令和5年4月1日から全ての自転車利用者の方を対象にヘルメットの着用が努力義務化されたことを知っていますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 知っている
2 知らない

(問22で「1」と回答した方にお尋ねします。)

問23 あなたは、自転車ヘルメットの着用が努力義務化されたことを何で知りましたか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 県・市町村の広報誌	6 新聞
2 県・市町村のホームページ	7 テレビ・ラジオ
3 県・市町村のチラシ・ポスター	8 SNS
4 保険会社のチラシ	9 その他
5 自転車店の店頭	(具体的に:)

問24 あなたは、自転車に乗るときに、ヘルメットを着用していますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | |
|---------------|
| 1 いつも着用している |
| 2 ときどき着用している |
| 3 着用していない |

(問24で「2」又は「3」と回答した方にお尋ねします。)

問25 あなたがヘルメットを着用しない理由を教えてください。
あてはまるものいくつでも○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1 値段が高いから | 6 特に危険を感じないから |
| 2 見た目が悪いから | 7 ヘルメットの着用で怪我を防げるの
か疑問だから |
| 3 重い、蒸れるなど不快だから | 8 その他 |
| 4 髪型が崩れるのが嫌だから | (具体的に:) |
| 5 移動先での保管・持ち運びが面倒
だから | |

問26 自転車の交通安全に関して、危険を感じたことや日頃感じていることなどご意見
がありましたらお聞かせください。

(自由記載)

※ 記入例 音楽を聴きながらの運転、傘さし運転、二台以上での並走等を危険に感じた

具体的に:

9 地域の医療について

福島県では、医療計画にもとづき、地域の医療提供体制の確保・充実のための取組を行っています。県民の皆さんに地域の医療についてどのように思っているかをお伺いし、今後の医療施策に役立ててまいります。

問27 あなたが、もし体調が悪くなり、医師にみてもらいたいときはどうしますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|---------------------------|---|
| 1 | いつも決まってみてもらう病院・診療所へ行く | |
| 2 | 身近な診療所（医院・クリニック）へ行く | |
| 3 | 大学病院や総合病院などのできるだけ大きな病院へ行く | |
| 4 | わからない | |
| 5 | その他（具体的に： | ） |

問28 あなたや家族が、夜間や休日に急に体調が悪くなり、医師にみてもらいたいとき、一番初めにどうしますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | インターネットを利用し、休日・夜間急病診療所、休日当番医、救急病院などを調べる | |
| 2 | 電話サービス（#7119、#8000など）を利用し、休日・夜間急病診療所、休日当番医、救急病院などを調べる | |
| 3 | 市町村の広報誌を利用し、休日・夜間急病診療所、休日当番医、救急病院などを調べる | |
| 4 | 救急車を呼ぶ | |
| 5 | かかりつけ医に電話で相談する | |
| 6 | 自分の判断で、病状にあわせて専門的な医療機関に行く | |
| 7 | 知人や身内に相談する | |
| 8 | わからない | |
| 9 | その他（具体的に： | ） |

問29 あなたには、日常的な体調不良やけがへの対応などを行ってくれる医師（かかりつけ医）がいますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|------------------------|---|
| 1 | いる | |
| 2 | いない（病気をしない、または必要を感じない） | |
| 3 | いない（その都度都合の良い医師にかかる） | |
| 4 | いない（適当なかかりつけ医が身近にいない） | |
| 5 | いない（その他具体的に： | ） |

問30 病院や診療所の運営や対応について望むことはありますか。
 あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 病気の状態や治療・検査方法、薬の処方に関する詳しい説明を受ける仕組み（インフォームド・コンセント）の推進	6 待ち時間の短縮
2 診断や治療方法について主治医以外の意見を聞く仕組み（セカンド・オピニオン）の推進	7 1回あたりの診察時間の十分な確保
3 症状に応じた他の病院や診療所への紹介	8 医師、歯科医師の親切な対応
4 医療費に関する説明	9 看護師等の親切な対応
5 診療時間帯の拡大	10 医療事故の防止対策
	11 往診
	12 診療記録の開示
	13 特にない
	14 その他 (具体的に:)

問31 地域医療サービス向上のため、行政に望むことはありますか。
 あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 夜間・休日診療や救急医療体制の充実	9 医療従事者の資質の向上
2 がん対策の充実	10 病院、診療所（医科、歯科）に関する情報提供の充実
3 産科医療の充実	11 医療サービスや医療費に関する情報提供の充実
4 小児医療の充実	12 医療相談などの充実
5 認知症に対する医療の充実	13 特にない
6 リハビリテーション医療の充実	14 その他 (具体的に:)
7 訪問診療、訪問看護などによる在宅医療の充実	
8 医療従事者の確保	

10 買い物環境について

福島県では、人口減少・少子高齢化が進む中で、身近なところで安心して買い物ができる環境の必要性が高まっています。

買い物に関する県民の皆さんの考えをお伺いし、誰もが安心して暮らしやすい、歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりの実現に向けて、今後の施策に役立ててまいります。

問3 2 日常生活に必要な食料品を買う際、主にどのような手段で店舗まで移動しますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 徒歩	5 自転車
2 自家用車	6 配達・配送による取り寄せのみ
3 バス	7 その他の移動手段
4 鉄道	(具体的に:)

(問3 2で「2 自家用車」とお答えの方にのみお尋ねします。)

問3 3 あなたが自家用車で食料品を買いに行く理由は何ですか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 店舗が遠いから
2 近くの店舗は品揃えや価格に問題があるから
3 店舗まで歩くのが面倒だから
4 荷物を運ぶのが大変だから
5 自分で移動するのが困難な方(子ども、高齢者等)と一緒に連れて行くから
6 その他(具体的に:)

問3 4 あなたはどれくらいの頻度で県外に買い物に行きますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 数年に1回程度	4 月1回程度
2 年1回程度	5 週1~2回程度
3 半年に数回程度	6 県外で買い物はしない

問3 5 あなたが県外に買い物に行く場合、その理由は何ですか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

1 品質が良いものを売っている店舗があるから	6 比較的近くに県外の店舗があるから
2 価格を安く売っている店舗があるから	7 雰囲気・サービスが良い店舗があるから
3 品数を多く扱う店舗があるから	8 行きつけの店舗があるから
4 自家用車で行きやすいから	9 レジャーや旅行など買い物以外でも目的・魅力があるから
5 電車やバスなどの公共交通機関で行きやすいから	10 その他(具体的に:)

11 農林水産業について

福島県の農林水産物や農山漁村に対する県民の皆さんの意識をお伺いし、今後の農林水産業振興のための効果的な施策に役立ててまいります。

問36 ふだん、あなたが農林水産物を購入する際や食生活において、以下の行動のうち実践している又は実践したいと考えていることはありますか。
あてはまるものに3つまで○をつけて下さい。

- 1 国産の食材を積極的に購入する
- 2 地元産の食材を積極的に購入する
- 3 一日の食事バランスを考えた食生活を実践する
- 4 食べ残しや使い残しを減らすなど食品ロスを減らす
- 5 環境に配慮して生産された農産物（有機農産物や特別栽培農産物[※]等）を積極的に購入する
- 6 食品の安全性について知識を持つ
- 7 その他（具体的に： _____）

※【参考】「有機農産物・特別栽培農産物」とは

どちらも農業による環境への負担をできる限り低減して栽培された農産物のこと。
有機農産物は、化学的に合成された農薬や肥料を使用しないこと等により栽培されたもの。特別栽培農産物は、化学的に合成された農薬や肥料の使用量をこれまでより半分以下に減らして栽培されたもののこと。

問37 あなたが本県の農山漁村の役割として期待することは何ですか。
あてはまるものに3つまで○をつけて下さい。

- 1 地域の人々が働き、生活する場
- 2 農林水産物など食料を生産する場
- 3 多種多様な生物が生息できる環境としての役割
- 4 農林漁業の作業体験等を通じた学びの場
- 5 雨水の保水・貯留による土砂崩れ・洪水などを防止する役割
- 6 昔から伝わる伝統や文化を守っていく場
- 7 余暇やレジャーなどで滞在・体験する場
- 8 その他（具体的に： _____）

12 地域社会の安全・安心（治安）について

震災後、治安情勢の変化により、県民の皆さんが抱えている安全・安心に関する意識や要望などを調査し、犯罪抑止対策や検挙活動等の効率的な推進に役立ててまいります。

問38 現在あなたが住んでいる地域(仮設住宅・借り上げ住宅も含む)の治安は良いと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 良い	}	→ (問39へ)
2 悪い		
3 変わらない	}	→ (問40へ)
4 わからない		

(問38で「1」又は「2」とお答えの方にお尋ねします。)

問39 問38で治安が「良い」又は「悪い」と思う理由は何ですか。

どちらかの枠の中から、あてはまるもの3つまで○をつけてください。

【良いと思った方】



※ 両方の枠を選ぶことはできません。

【悪いと思った方】



1 犯罪の被害に遭った人が身近にいない
2 町内会の人や巡回や防犯ボランティアの姿をよく見かける
3 パトカーや警察官の姿をよく見かける
4 隣近所とのコミュニケーションが図られている
5 犯罪発生に関するニュース等を聞かなくなった
6 地域住民の防犯意識が高まった
7 その他(具体的に:)

8 犯罪の被害に遭った人が身近にいる
9 町内会の人や巡回や防犯ボランティアの姿をあまり見かけない
10 パトカーや警察官の姿をあまり見かけない
11 隣近所とのコミュニケーションが図られていない
12 犯罪発生に関するニュース等をよく聞くようになった
13 地域住民の防犯意識が希薄になった
14 その他(具体的に:)

(全員にお尋ねします。)

問40 犯罪の発生状況や犯罪を未然に防止する方法等の情報について、どのような形で提供されるのがよいと思いますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 各種防犯研修会の開催	6 ラジオ放送による広報
2 警察官の訪問による具体的な助言活動	7 新聞への定期的な掲載
3 防犯広報紙の配布	8 携帯端末等へのメール配信
4 県警察ホームページへの掲載	9 わからない
5 テレビ放映による広報	10 その他(具体的に:)

問4 1 犯罪に関するどのような情報が知りたいですか。
あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 自分の住んでいる地域の犯罪情報	7 多発している犯罪の手口や傾向
2 市町村単位の犯罪情報	8 なりすまし詐欺に関する情報
3 福島県全体の犯罪情報	9 来日外国人の犯罪情報
4 全国の犯罪傾向	10 インターネットに関する犯罪情報
5 学校や保育施設周辺の犯罪情報	11 防犯設備・防犯グッズ等の情報
6 少年非行の現状	12 その他(具体的に:)

問4 2 安全・安心な地域社会をつくるため、警察にどのような活動を強化してほしいと
考えますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 犯罪の検挙活動	8 犯罪・事故被害者に対する支援
2 犯罪の抑止活動	9 事件・事故に関する情報発信
3 パトロール等街頭活動 (被災地等における活動を含む。)	10 警察安全相談の充実
4 巡回連絡(家庭等の訪問活動)	11 意見・要望への的確な対応
5 緊急事案に対する迅速な対応	12 防犯・交通ボランティア等の結成、 活動への支援
6 交通違反の取締り活動	13 特にない
7 交通事故の抑止活動	14 その他(具体的に:)

問4 3 現在お住まいの地域で最も不安を感じ、今後重点的に取り締まってほしい犯罪
は何ですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 殺人、強盗等の凶悪犯罪
2 空き巣、車上ねらい、自動車盗及び自転車盗などの窃盗犯罪
3 子どもに対する声掛けやいたずら
4 強制性交等罪、強制わいせつ、痴漢等の性的犯罪
5 高齢者を狙ったなりすまし詐欺
6 少年犯罪
7 児童買春・児童ポルノ等の少年の福祉を害する犯罪
8 DV(ドメスティックバイオレンス=配偶者間暴力)やストーカー犯罪、 児童・高齢者・障害者虐待
9 ヤミ金融事犯や悪質商法
10 インターネットを利用したサイバー犯罪
11 ひき逃げ事件や飲酒運転、横断歩行者妨害、速度超過などの悪質・危険な 交通法令違反
12 暴力団等による組織犯罪
13 外国人犯罪グループによる犯罪
14 公務員等による汚職事件
15 覚醒剤、大麻及び麻薬の乱用、売買などの薬物犯罪
16 不法投棄などの環境犯罪
17 銃器の使用・所持・密輸・密売などの銃器犯罪
18 東日本大震災の被災地における各種犯罪
19 新型コロナウイルス感染症に関連する犯罪
20 特にない
21 その他(具体的に:)

問 4 4 震災から12年が経過しましたが、復興に伴い治安面で身近に感じる不安は何ですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 夜の町を歩くのが怖くなった |
| 2 | けんか、暴力沙汰を見かけるようになった |
| 3 | 身近に交通事故の発生がある |
| 4 | 交通流の変化、渋滞などを目にするようになった |
| 5 | 身近に廃棄物等の不法投棄がある |
| 6 | 復興関連事業に関して賃金の不払いなど不適正な労使契約について耳にする |
| 7 | なりすまし詐欺に不安を感じる |
| 8 | 特に不安を感じるものはない |
| 9 | その他（具体的に： _____） |

～ あなたご自身についてお答えください～

Q 1 あなたの性別（自認する性）をお知らせください。

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 男 | 2 | 女 |
|---|---|---|---|

Q 2 あなたの満年齢をお知らせください。（令和5年7月1日現在）

- | | | | | | |
|---|--------|---|--------|----|--------|
| 1 | 15～19歳 | 5 | 35～39歳 | 9 | 55～59歳 |
| 2 | 20～24歳 | 6 | 40～44歳 | 10 | 60～64歳 |
| 3 | 25～29歳 | 7 | 45～49歳 | 11 | 65～69歳 |
| 4 | 30～34歳 | 8 | 50～54歳 | 12 | 70歳以上 |

Q 3 あなたの現在のご職業は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。
なお、複数の職業をお持ちの方は、主とするもの1つに○をつけてください。

- | | |
|----|-------------------------------------|
| 1 | 農・林・漁業（農業・林業・漁業の自営者、家族従業者） |
| 2 | 商・工・サービス業（小売店・飲食店・理髪店などの自営者、家族従業者） |
| 3 | 自由業（開業医・弁護士・芸術家・茶華道の師匠などの自営者、家族従業者） |
| 4 | 管理職（民間会社・官公庁の課長級以上） |
| 5 | 事務職・専門技術職（事務職員・教員・技術者など） |
| 6 | 技能職・労務職（技能工・販売店員・外交員など） |
| 7 | パートタイマー・アルバイト・フリーター・派遣・嘱託など |
| 8 | 専業主婦・主夫 |
| 9 | 学生・生徒 |
| 10 | 無職 |
| 11 | その他（具体的に： _____） |

Q 4 あなたがお住まいの市町村名をご記入ください。

（震災の影響により現在避難している方は、避難する前の市町村名）

（市・町・村）

お忙しいところ、ご協力いただき誠にありがとうございました。

※ 同封の返信用封筒に入れ、令和5年7月10日（月）までに切手を貼らずに投函願います。